

ご挨拶

桑名市文化協会

会長 荒木敏文

今年も、暑い時期を迎える恒例の花火大会も台風の影響で一日順延されましたが、18万人余の観客のもと開催され、色鮮やかな花火に感嘆したところであります。さて、5月12日に令和元年度桑名市文化協会第27回定期総会が桑

当社は、来賓として、桑名市長伊藤徳宇様、四日市市文化協会常務理事伊藤洋史様、東員町文化協会副会長川松由喜子様のご臨席並びにご挨拶を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年の総会は、平成30年度事業経過報告、収支決算書及び監査報告、令和元年度役員改選、規約の一部改正、令和元年度事業計画、収支予算の6本の議案を提案し、それぞれご審議をお願いし、ご承認を賜りました。

ますようお願ひする
す。結びに、10月から、NTNシティホール、くわなメディアライヴ、六華苑、桑名市パブリックセントターを会場に第28回桑名市民芸術文化



会長・副会長につきましては留任となりました。これからも、5名の副会長、11部門の理事、2名の監事とともに、スクラムを組んで、桑名市の文化振興の要として、豊かな地域づくりに寄与してまいります。

また規約の一部改正につきましては、具体的には、文化協会の部門会費の改正を上程したところあります。改正理由として、会員の減少、市からの補助金の減少、施設使用料の値上げ、消費税の増税等であります。

会員の皆様にはご負担をお願いする訳であります、ご理解賜りますようお願いするものであります。

祭を、「文化力で桑名の魅力広げよう」をテーマに13事業の発表・展示を開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

年度は公開審査とし、出品者の方の創作意欲向上につながることを目指しました。

文化協会が参画して2年目となります。美術部門の会員の皆さんに、今年度も賞状の筆耕や、展示会場の受付を市民展運営委員の方々と共にご協力いただきました。美術のことによく知っている会員さんに対応してもらうことで、来場者の鑑賞に関する問い合わせへの適切な回答ができ、好評のお声をいただきました。

市民の皆様の創作の発表の場として、鑑賞を通じて芸術に触れる場として理想的な市民展実現にはまだまだ途上ですが、運営委員、美術部門、市事務局、市民の皆様みんなの力を合わせて、よりよい桑名市民展にしていけたらと願つています。



日本画部門・陶芸部門の展示会場

祭を、「文化力で桑名の魅力広げよう」をテーマに13事業の発表・展示を開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

年度は公開審査とし、出品者の方の創作意欲向上につながることを目指しました。

(1)

第28回

桑名市民芸術文化祭 ～プログラム～

右記の日程で市民芸術文化祭を開催します。
芸術の秋にさまざまな文化・芸術にふれてみませんか。
皆様のご来場をお待ちしています。



※六華苑は入苑料(460円)が必要です。

※文化祭の内容は、変更になる場合があります。

※各会場とも駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ:文化協会事務局(桑名市役所観光文化課内)(TEL 24-1361 FAX 24-1140)まで。

●協賛事業

第7回 Piano study 音楽発表会(スクリーン ミュージック)

10月27日(日)

第1部 ソロ演奏 12:00 第2部 アンサンブル 15:00
NTNシティホール(桑名市民会館) 小ホール

日頃の成果を発揮し、ひとつのテーマで
みんなが心をひとつにして音楽を楽しむ
ことを目的とした発表会です。

遠州流茶道三重支部 「春乃茶会」

2020年2月9日(日)

10:00~15:30

場所/六華苑

濃茶席 一の間、薄茶席 離れ屋
お問い合わせは

24-3014 谷古宗正まで

趣味教養祭(桑名愛石会第47回水石展)

10/12(土) 9:00~17:00 10/13(日) 9:00~15:00

場所/くわなメディアライヴ 多目的ホール

石取祭車奉曳による祝祭～記念石取祭の軌跡展～

10/19(土) 10:00~16:30 10/20(日) 9:00~16:00

場所/NTNシティホール(桑名市民会館) 展示室

くわコレ'19

※ショーのモデルを募集します!

10/26(土) 9:00~16:00 作品展示ヒアッショニショ(ショー14時予定) 10/27(日) 9:00~16:00 作品展示ヒアッショニショ

場所/NTNシティホール(桑名市民会館) 展示室

小倉百人一首 初心者かるた取り大会

10/27(日) 9:30~12:30 ※参加費(500円)が必要。申し込み必要。見学は自由で無料。

場所/桑名市パブリックセンター(旧中央公民館) 日本間

華道展

11/2(土) 9:00~16:00 11/3(日・祝) 9:00~15:30

場所/NTNシティホール(桑名市民会館) 展示室

美術部門展 2019

11/2(土) 12:00~17:00 11/3(日・祝) 9:00~17:00 11/4(月・振休) 9:00~16:00

場所/くわなメディアライヴ 多目的ホール

吟剣詩舞道の祭典

11/3(日・祝) 9:30~16:00(開場 9:00)

場所/NTNシティホール(桑名市民会館) 小ホール

お茶会

11/3(日・祝) 10:00~15:30

※前売券(2席1,500円・入苑料込)は文化協会事務局(市役所2階観光文化課内)で販売。
当日券は1席600円(入苑料別)

場所/六華苑 一の間:遠州流茶道 二の間:表千家流

演劇の祭典 演劇集団Cブレンド公演 「それも謎」

11/9(土) ①14:00 ②18:00(開場 30分前) 11/10(日) ①11:00 ②15:00(開場 30分前)

※入場料 一般/1,000円 高校生以下/500円

場所/くわなメディアライヴ 多目的ホール

芸能の祭典(日本舞踊、箏曲、民謡、大正琴など)

11/9(土) 13:00~16:00(開場 12:00) 11/10(日) 10:00~16:00(開場 9:30)

場所/NTNシティホール(桑名市民会館) 大ホール

音楽のフルコース

11/17(日) 13:00~16:00(開場 12:30)

場所/NTNシティホール(桑名市民会館) 小ホール

趣味教養祭(きもの帯結び、バッチャワークなど)

11/23(土・祝) 9:00~17:00 11/24(日) 9:00~15:00 ※材料費必要。

場所/NTNシティホール(桑名市民会館) 展示室

ダンス,DE,パフォーマンス“2019”

11/24(日) 13:30~17:00(開場 13:00)

場所/NTNシティホール(桑名市民会館) 大ホール

「桑名文協」に文芸作品発表

2020年3月発行

各まちづくり拠点施設、公共施設等にて配布

桑名市民芸術文化祭へのお誘い

草月を楽しむ

茶華香道部門 草月流

三浦幸子

草月流に出会ったのは、昭和四十一年頃だと回顧しております。それまでは無知で一度も耳にした事もございませんでした。最初にお花を習い始めたのは、中一の担任の先生がお花を教えていたという単純な切つ掛けで他流を始めました。桑名に転居してから、草月流の著名な先生と出会い、幾度も展覧会や華展を拝見し、その素晴らしさに衝撃を受け、自分に合っていたのか、草月流を習い始め今日に至っております。

草月流の真髄は、初代家元以来「場にいける」がテーマとなつております。勿論基本型から創作までのテキスト四冊を終了すれば、多彩な場所に活けられる様になります。とは云うものの深く追求すれば、非常に難しく今も研鑽の日々です。

平成二十四年に六華苑にて、三重県支部展開催の折は、広い芝生の庭に、孟宗竹二百七十本使用の合作。藤づるとつる梅もどきの合作二点を制作。施設内外に大中小約三十点展示。一日間の展示で一〇〇六名の方々に来苑いただきました。去年の支部展は、伊勢市の賓日館で行い、庭園

では神宮杉と竹との合作、大広間では竹の両端の皮を取り緑と白とで波を表現。他の大広間は、各市グループでの場に合った大作、中作、小品も披露しました。又当時の桑名市民会館大ホールにて舞台花も三回担当させていただき貴重な体験でした。令和元年六月六華苑にて月釜協賛草月展。番蔵棟三部屋を季節感溢れる花材やガラス花器などを使い、楽しい爽やかな作品となりました。

十一月二日、三日にはNTTNシティホテルにて市民芸術文化祭、華道展を開催いたします。各流派出品いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

十一月二日、三日にはNTTNシティホテルにて市民芸術文化祭、華道展を開催いたします。各流派出品いたします。皆様のご来場をお待ちしております。



第五回ギター・コンサート 「響け心に!!」を終えて

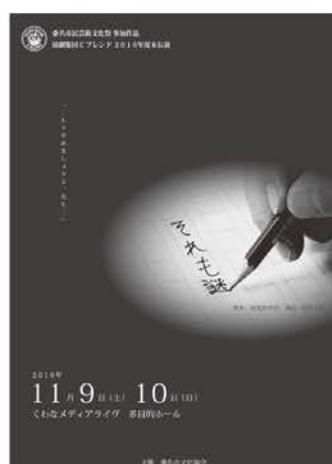
音楽部門 桑名ギタリスト俱楽部

水谷直人

桑名ギタリスト俱楽部（10名）は、去る6月16日（日）NTTNシティホール（大ホール）にて第五回ギターコンサートを開催いたしました。

さて、次回の演奏予定は11月17日（日）の桑名市民芸術文化祭（音楽のフルコース）です。

さて、次回の演奏予定は11月17日（日）の桑名市民芸術文化祭（音楽のフルコース）です。



お問い合わせは、info@c-blend.netまで。
チケットのウェブ予約は
<https://www.quartet-online.net/ticket/sorenazo>
もしくは、お近くの団員へ!

今回は俱楽部発足10周年記念コンサートも兼ねており、全員が熱い想いで準備を進めてまいりました。

集客に不安はありませんでしたが、650人と大勢の方々に入場して頂き、メンバーのモチベーションも最高潮に上がり、独奏・重奏・合奏も想いを込めて演奏できました。コンサートは大成功でした。

桑名市民の方々の他に東員町・いなべ市・朝日町・川越町の方々また、遠方では四日市市・菰野町・愛知県・岐阜県からも多数の来場者がありました。これもひとえに各団体様（桑名市文化協会・桑名市教育委員会・三重県教育委員会等）及びマスコミ関係（新聞社・フリー・ペーパー・ケーブルTV）の後援や告知があつたからこそと感謝申し上げます。

当俱楽部は「聴く人」と「演奏する人」が感動を共有できる音楽を目指して、今後も頑張ってまいり所存ですので、どうか宜しくお願ひ申し上げます。

現在のCブレンドが誇るクセの強い役者たちが、面倒くさい事態を引き起こす面倒くさい人々を演じます。Cブレンドの地味コメディ、日常密着ファンタジーの世界を、どうぞ楽しみにご来場ください。



オリジナルコメディ『それも謎』

演劇部門 演劇団Cブレンド

相原千景

今年のCブレンドの市民芸術文化祭参加作品は、ミステリー仕立てのコメディ『それも謎』です。11月9日～10日、くわなメディアライヴ多目的ホールにて上演します。

「…原稿が…なくなつた…」売れないと推理小説作家が、最終締め切りの日に、青ざめて口走る。焦る編集、うろたえる助手、せせら笑うライバル、疑う妻、そこへ、「あけみでえす♪…そもそも、何人の思惑が錯綜なんでしたら、ろくなことはならないのに。

当俱楽部は「聴く人」と「演奏する人」が感動を共有できる音楽を目指して、今後も頑張ってまいり所存ですので、どうか宜しくお願ひ申し上げます。

届けできることでしょう!! どうぞ皆様のご来場をお待ちしております。

令和元年度 桑名市文化協会育成補助金助成事業一覧

申請者	事業名	開催期日	開催場所
桑名国際美術交流会	第15回 日韓友好親善美術展	R1.5.16~R1.5.19	桑名市大山田コミュニティプラザ
多度雅楽会	桑名六華苑 春の舞楽会	R1.5.18~R1.5.19	六華苑 庭園
Piano study	第7回 Piano study 音楽発表会	R1.10.26~R1.10.27	NTNシティホール(市民会館)小ホール
女声合唱団くわな市民コーラス	第25回演奏会 創立41年「新たな一步」	R1.5.26	NTNシティホール(市民会館)大ホール
桑名弦楽合奏団	桑名弦楽合奏団「地域巡回コンサート2019」	R1.10.26~R1.10.27	桑名福祉センター他
桑名少年少女合唱団	第27回 おんがく会	R2.3.29	NTNシティホール(市民会館)大ホール
桑名愛石会	桑名愛石会 第46回水石展	R1.5.11~R1.5.12	くわなメディアライヴ 多目的ホール
劇団すがお	劇団すがお公演「桑名空襲を語り継ぎし一命の事情ー」	R1.7.6	桑名市総合福祉会館

この中から2部門の方々に、活動紹介をしていただきます。

日韓友好親善美術展を終えて

美術部門 桑名国際美術交流会

水谷桑丘

去る五月、第15回日韓友好親善美術展が大山田コミュニティプラザで開催されました。

二〇〇〇年から始まり二十年間交互に美術展を開いてきました。今回韓国から十九点、日本から十点、計三十二点を展示、会場へは近隣から多くの方々に見て頂き一応の成果を収めました。

韓国から四名の方が来日され滞在中は名古屋観光、なばなの里、長島温泉へと又夜には宴会と連日ハードスケジュールでしたが、彼らのバイタリティとパワーには圧倒され感心致しました。カラオケも大変お上手でした。今や話題もグローバルになり「パリでやりましょう!」という案も出て我々が引いてしまう程でしたが、同時に次回韓国で開催される美術展に我々が力をもらう事が出来ました。この日韓との長い間の交流親善は関係者の応援あっての事ですが、まだまだ関心度は低く盛り上がりには欠ける様です。今後如何にして桑名の文化芸術を高め発展させて行くか又作者自身の向上等課題はあります。

当日の写真を見ながら日本滞在

を心から楽しめ絵談義もはすみ内容の深い時間を過ごすことが出来たと思っています。

この交流

を末長く続けなければならぬと

が湧き韓国

で再び逢え

新たな意欲

が湧き韓国

で再び逢え

る日を今や

楽しみにし

ているところです。



六華苑 春の舞楽会

芸能I部門 多度雅楽会

田中松緑

令和最初の舞楽会は、和館前の回遊池と千代松を背景にした東面の高舞台を久々に配置しました。早いもので15年目。両日とも薄曇りの天候に恵まれ、そよ風に揺られて音楽と舞を楽しむことができました。雅楽の舞は全40曲程度あります。毎回8曲ほど選んでいます。



び交う「胡蝶」は2年ぶり、楯と太刀を持ち鉾を振る「陪臚」は3年ぶり、序破急の組曲による名曲「五常樂」は4年ぶり、宮中慶祝の「賀殿」と「地久」に走舞の「散手」は5~6年ぶりの正式上演でした。また、宮中の大嘗祭で奉奏される國風歌舞「久米舞」と「五節舞」を、奉祝して特別上演しました。舞楽の太鼓は用いず、男性の大らかな声楽が和歌の情景を巧みに表現します。いずれも組曲で曲ごとに趣があり、武官姿の「久米舞」は舞台を周った4人が琴の音に合わせて太刀を抜き舞い、女官姿の「五節舞」は扇を閉じ左右上下に振合せ再び開けて巡るところが特徴です。秋の舞楽会では、皇室慶祝の舞楽を格式高く番舞の形式で上演する予定です。

この技紹介

美しい魅力 日本舞踊

芸能I部門 藤間啓萃社中

藤間 啓萃

日本舞踊「藤間流」は五大流派の一つであり、私は六歳から三十五年間古典舞踊の指導を受け、師匠から受け継いで五年が経ちました。

その間研鑽を積み、この度六月二日に「第一回 啓萃会」公演を開催致しました。大勢の方々にご来場賜り、日本舞踊の魅力に触れて頂く事が出来ました。また、喜ばしいお言葉を沢山頂戴し盛会のうちに終了致しました事、改めて御礼申し上げます。

四百年近い歴史がある伝統芸能であり、音に合わせて踊るだけではなく、時代背景や風俗、文化、季節感や心情を表現し、その役柄になりきつて踊る事こそ、日本舞踊の魅力であると思います。

しかし、日本舞踊と聞くと格式が高く近寄りがたい、厳しそうと連想する方が多い様ですが、そんなに難しく考えないで頂きたいのです。着物を着て踊りを楽しみながらも、頭から足先まで意識する事で集中力を養い、美しい姿勢や所作、礼儀作法も自然と身に付く利点があります。さらに、扇子一本でお酒をついだり、手紙を読んだりと様々なものに見立



ヴァイオリンとギター アンサンブルの風

音楽部門 デュオ・エクイノックス

山口 美夕鶴

「デュオ・エクイノックス」は桑名市出身のヴァイオリニスト山口美夕鶴（みゆづ）と、ロシアのクラスノヤルスク出身のアレクサンドル・ガラノフによって、2008年に2人の留学先であったスイスのローザ

てて表現出来る面白さもあります。

現在「啓萃会」はパブリックセンターを拠点に、中学生から八十歳代の幅広い世代の方々と和気藹々とした雰囲気の中、個人稽古でその方の目的に合ったお稽古をしています。

今後とも日本舞踊「啓萃会」が桑名の皆様に認知して頂き根付く様、桑名市の行事等でも披露して参ります。

日本文化が見直されている今、日本舞踊を通じて日本の良さを再認識し、日本特有の美しい魅力が沢山詰まった日本舞踊の世界観をもっと多くの方に知つて頂き、気軽に楽しんで頂ける事を願っています。

「難しそうでよくわからない」と言われますが、クラシック音楽は心で聴いて、「好きか嫌いか」または、「もう一度聴いてみたいか」がとても大切だと思つています。

私たちが演奏する曲は、確かに有名ではないものもあると思いますが、ヴァイオリンとギターならではのあたかみがあり、心に爽やかで気持ちのよい風が吹き抜けるような演奏ができるように心がけています。

私たちの活動は、国内外を問わず多数のイベントやフェスティバル、演奏会に出演しておりますが、毎年開催している地元桑名市でのリサイタルは、私達が音楽活動を続けていく上で、とても重要な活動のひとつとして大切にしております。

ヴァイオリンとギターのアンサンブルをまだ聴いたことがない方は、是非コンサートに足を運んでください。

私たちといつも、会場でみなさまにお会いできるのを楽しみにしてお

ンヌ音楽院で結成されたデュオです。

スイスはとても小さな国ですし、また音楽留学をするにはあまり有名ではありませんが、私たちの住んで

いた「シオン」というローヌ河やアルプスに開まれた自然豊かな街では、人々が音楽学生に対してとても好意的で、演奏する機会も大変多く、ス

テージからはクラシック音楽を心から聴いてみようという雰囲気をいつも感じることができます。

クラシック音楽を演奏していると、

「難しそうでよくわからない」と言わ

りますが、クラシック音楽は心で聴いて、「好きか嫌いか」または、「もう一度聴いてみたいか」がとても大切だと思つています。

私たちが演奏する曲は、確かに有名ではないものもあると思いますが、ヴァイオリンとギターならではのあたかみがあり、心に爽やかで気持ちのよい風が吹き抜けるような演奏ができるように心がけています。

今年度の文化祭ポスター原画優秀賞には、桑名市在住の吉田智恵さん

が選ばれました。

芸術への思いを巡らせている女性を中心には、市の花である花菖蒲などのモチーフが丁寧に描き込まれた素敵な作品です。智恵さんは絵を描くことが大好きで、一歳ごろからお父さんの絵を描く姿をまねていたそうです。

この作品は、学校の試験が終わって夜を徹して描き上げたということ

で、「花菖蒲や、女性の髪の毛の表現を特に見てほしい」と語っていました。

佳作には、四日市市在住の黒宮素晴さんが選ばれました。

7月11日（木）に関係者による表彰式を行いました。



第28回桑名市民芸術文化祭 ポスター入賞者表彰式

ります。

この作品は、学校の試験が終わって夜を徹して描き上げたということ

で、「花菖蒲や、女性の髪の毛の表現を特に見てほしい」と語っていました。

佳作には、四日市市在住の黒宮素晴さんが選ばれました。

7月11日（木）に関係者による表彰式を行いました。

この作品は、学校の試験が終わって夜を徹して描き上げたということ

で、「花菖蒲や、女性の髪の毛の表現を特に見てほしい」と語っていました。

佳作には、四日市市在住の黒宮素晴さんが選ばれました。

桑名地名あれこれ(21)

社会文化部門
(個人会員)

大河内
浩

ご贊助いただいております
特別会員の皆様

9月1日現在
(五十音順)

本シリーズ17で三崎新田桑名村と題して、桑名御坊本統寺にあつた常磐の松にちなむ、付近一帯の町名について書きました。江戸時代の桑名城下市街は、寺町通りの東沿いから伝馬公園に至る三丁掛堀＝桑名城總構え惣堀の内側で、その西側一帯は三崎新田と呼ばれ、

桑名市街各町内が割持ち耕作での
広大な付属田地でした。

その三崎新田は明治8年に桑名村と改称、同22年には大字桑名となりましたが、明治時代の終わりごろから駅前ということで次第に

家が建ち並び、大正後期には桑名土地会社の開発によって次々と新しい町並みができ、新町名で通称されます。その中で常磐の松由来の御坊田6町内や八間通のほか、

明治22年の近代市町村制で桑名村はじめ12カ村が合併、区域内水利に重要な関係をもつ大山田川より採名した大山田村は、その南岸大字東方枝郷の岸西庵がんざいあんに役場が置かれました。昭和3年御大典記念で町制施行、西桑名町役場も桑名村の畠町へ新築移転されました。



桑名初の幼稚園を継承した精義幼稚園、平成21年また26年からも休園の後、100年を待たずに平成29年閉園です。

ところで今からちょうど百年前の大正八年（一九一九）桑名初の幼稚園が開園、場所は常盤町の現鑄物工業協同組合地です。その後寿町へ移転、桑名町第二幼稚園、精義幼稚園へと継承されました。

日頃のご協力に対しまして、
深くお礼申し上げます。

医療法人尚徳会 医療法人誠会 医療法人普照会
桑名病院様 ヨナハ総合病院様 もりえい病院様
山崎病院様 「和」様 処 「和」様
株式会社朝日鋸工所様 株式会社歌行燈様
株式会社グランビル様 株式会社山水園様
株式会社水谷精機工作所様 株式会社レイ・ステージ桑名様
桑名シティホテル様 山水園様
桑名三重信用金庫様 桑名三重信用金庫様
辻内鋸物鉄工株式会社 桑名三重信用金庫様
木村洋子様 桑名三重信用金庫様
花新月場中店様 桑名三重信用金庫様
江乃江乃江乃 桑名三重信用金庫様
光精工株式会社 桑名三重信用金庫様
ヒルカワ金属株式会社 桑名三重信用金庫様
三重精機株式会社 桑名三重信用金庫様
森田フードシステム株式会社 桑名三重信用金庫様

の支部長より依頼され初めて参画する事になりました。各部門で活躍中の委員さんが広報の作成に尽力されておられる事が会合に参加してひしめと伝わってきました。

より一層多くの市民の皆さんのが趣味探し、余暇を楽しむ一助になる様な誌面が理想と思っています。事務局担当者と副会長さんの進行で充実した広報作りに委員の皆さんと一緒に参画できる事に感謝し微力ながら務めさせて頂きました。

伴
平藏

卷之二